



第8回 工業高校生がつくる鉄道展の開催について

- 鉄道博物館では、埼玉県教育委員会と連携して、県立工業高等学校が取り組む「鉄道をテーマとした課題研究」の発表の場として2011年から「工業高校生がつくる鉄道展」を開催しています。
- 本鉄道展では、工業高校生が鉄道車両の設計・製作のみならず、自ら車両の運行まで携わり、ご来館のお客さまに乘車していただく体験展示や、活動報告のパネル展示も行います。
- 昨年同様、2Fスタンドグラス前で開催します(雨天でも開催)。

- 開催日 2018年11月24日(土)、25日(日)
- 時間 11月24日(土) 10:00~16:30
11月25日(日) 10:30~16:30
※両日とも12:00~13:00のぞく
- 場所 本館2F スタンドグラス前

- 主なイベント (1)5インチゲージのミニ列車の体験乗車を実施します
 - ・春日部工業高等学校 : 東武鉄道500系 リバティ
 - ・三郷工業技術高等学校 : 0系新幹線+リニア模型
 - ・越谷総合技術高等学校 : E4系新幹線 (Max)
 - ・大宮工業高校 : E7系新幹線



- (2)ご乗車いただいたお客さまに「乗車記念チケット」を配布します
 - ・各校ごとにデザイン
の異なるチケットを
お配りします

乗車記念チケット
(イメージ)

- (3)参加各校の活動報告
のパネル展示

- その他
 - ・鉄道博物館の入館料のみ
でご体験いただけます
 - ・乗車記念チケットは
各校2,000枚(2日間合計)配布します
※なくなり次第配布終了となります
 - ・事情により、展示内容が変更となる場合があります



昨年の鉄道展の様子

各校展示・運転車両の概要

● 5インチゲージのミニ列車 (動力 電気モーター)

<春日部工業高等学校>

ミニ特急電車

東武鉄道500系“リバティ”タイプの電車

- ・長さ : 10,040 mm(6両編成)
- ・定員 : 18名 (乗務員2名、乗客16名)
- ・特徴 : 繊維強化プラスチックのボディで、バッテリー、回生ブレーキ機能搭載。東武鉄道より支給を受けた図面にもとづき製作。実物同様の美しいボディとすべく、塗装も実車の5色塗りを再現

- ・直線線路を往復運転します



<三郷工業技術高等学校>

ミニ新幹線

初代東海道新幹線 0 系タイプの電車

- ・長さ : 5,900mm (3両編成)
- ・定員 : 7名 (乗務員1名、乗客6名)
- ・特徴 : 小半径 (1.5m程度) のカーブも走行できる。車輪、線路、モーター以外は、コントローラも含めてすべて自作ハンドメイド

- ・周回線路を運転します



<越谷総合技術高等学校>

ミニ新幹線

上越新幹線 E 4 系(Max)タイプの電車

- ・長さ : 7,120mm (4両編成)
- ・定員 : 8名 (乗務員1名、乗客7名)
- ・特徴 : 繊維強化プラスチックのボディ、バッテリー回生ブレーキ機能搭載。運転席を後部に設置することで、先頭にお客さまが乗車可能

- ・直線線路を往復運転します



<大宮工業高等学校>

ミニ新幹線

北陸新幹線 E 7 系タイプの電車

- ・長さ : 約7,000 mm(4両編成)
- ・定員 : 8名 (乗務員1名、乗客7名)
- ・特徴 : 4両すべて繊維強化プラスチック製のボディ
- ・直線線路を往復運転します

